

加須市との交流事業・節分会

よこのやま新聞

ブログもやっています
「よこのやまぶろぐ」



イベント前日のあんぼ作りの様子。

2月3日、埼玉県加須市で毎年行われている節分会での物産販売に参加した。埼玉県加須市と松之山は長年の交流関係にあり、この節分会への参加もその交流事業の一環。さらに大きく発展する可能性もある事業だと思ふ。

今年から松之山自治振興会に間に入っていたが、交流開始当初から参加されている布川地区上鰻池集落の皆さんと、自治振興会の役員がた、地域おこし協力隊の私、そして松之山支所地域振興課の皆さんやボランティアの方々と臨むことになった。開催前日には上鰻池集落の集会所でのあんぼ作りに参加。あんぼを作るのは初めての経験であったが、非常に面白い。やり方を色々教えていただきながら約250個ほど作成。賑やか

で楽しい時間となった。蕎麦といい、あんぼといい、お米といい野菜といい何かを作るといふ事がやはり私にとってはとても楽しい。販売ブースに並べるものは、上鰻池集落の皆さんの手作り焼きたてあんぼとなめこ汁、株取りなめこ・じやがいのや黒豆などの野菜。また商工会のなめこカレーも店頭に並んだ。私の方からは現在取り組んでいる特産品を持ってゆくことにした。松之山のお米、一ホンミツバチの蜂蜜、山鳩味噌、しょうゆの美の4品だ。

当日は10時ごろに加須市へ到着。加須市の職員さんにも応援に駆けつけていただき販売ブースの設営に取りかかった。非常に風が強く、テントを撤去したりなどのハプニングもあったが無事完了。気温がやや低いこともあって焼きたてのあんぼやなめこ汁は多くのお客様が手に取っていた。通りかかるお客様に声掛けをスタッフ全員でしたのも効果が大きかったと思ふ。あんぼ、という聞きなれない言葉に立ち止まり、

興味を持って覗きに來る、そんな印象を持った。とても集客力のある商品だと思ふ。また、常連さんも多くいらっしやるようで、いつもの野菜を楽しみに買いに來たよ、とおっしゃる方もおられた。こちらから持ってきた特産品もまずまずの売れ行き。さらに良い商品にするためのヒントもあり、良い経験になった。

営業開始の11時から17時まで声出ししながら販売。節分会終了後は加須市職員の方々と交流会に参加。今後の事業の事も交えながら親交を深めさせていただいた。5月3日には長さ100メートルに及ぶこのぼりを上げるイベントなども行われるそう。



記念撮影をパチリ！